

介護職員等特定処遇改善加算算定に係る「見える化」について

◎当法人の介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算の算定状況

	介護職員処遇改善加算	介護職員等特定処遇改善加算
特別養護老人ホーム	I	II
短期入所生活介護	I	II
通所介護	I	II
訪問介護	I	II
認知症対応型共同生活介護	I	II
認知症対応型通所介護	I	II

◎賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容

見える化要件に基づき、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示致します。

	要件項目	取り組み内容
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）	職員の資格取得のための受講時のシフトを調整 施設内での研修の実施 各種外部研修の積極的に推奨
労働環境・処遇の改善	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	腰痛予防の研修 特殊浴槽やリフト浴の導入 全自動エアマットレスの導入 ベッドや椅子等に離床センサーを使用
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	委員会を毎月開催。 事故・苦情対応時の指針およびマニュアルを整備し、責任の所在を明確にしている
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断およびストレスチェックを実施している
その他	地域の児童・生徒や住民との交流による	地域のイベントに利用者や職

	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	員が参加している 毎年開催される施設の納涼祭に地域住民を招待するなどして交流を図っている
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励している